

福島駅前交流・集客拠点施設 設計アドバイザーから受けた提案・助言について

「東口再開発の見直し方針」に基づき、再開発組合が行う本施設の設計見直しに際し、専門的な知見やアイデアを持つ設計アドバイザーから下記の内容について提案・助言を受けた。

1. 設計プラン（ゾーニング、平面計画等）に関すること

- ・開催が見込める学会や大会の事例
- ・1,000名規模の学会開催に求められる諸室の構成
- ・学会開催時に想定されるバンケットとその対応方法
- ・ホールの形状による影響と効果
- ・ホール、大会議室等の照明・音響設備の配置や数
- ・催事の来場者動線とホワイエ活用
- ・施設に備えるべき設備や備品
- ・コンベンションや展示会の開催に効果的な荷さばき
- ・会議室の様々な活用事例
- ・大屋根広場、屋上広場の活用事例
- ・トイレの配置や数
- ・倉庫の大きさと備品の選定
- ・仮設ステージや移動観覧席の必要性
- ・施設のセキュリティ計画（防犯カメラの配置や数、セキュリティライン等） など

2. 市民ワークショップに関すること

- ・テーマ設定や進め方に関する提案、助言
- ・市民利用スペース（まちなかりビング、大屋根広場、屋上広場）の活用事例収集と紹介 など

3. その他

- ・近隣他施設との連携（複数会場での分散開催）の可能性 など

※令和6年度業務委託（期間：R6.8.30～R7.8.30）に基づく提案・助言について主なものを記載